

FOR OUR future

「100年後も続いてほしいお店」 vol.1



by Junior Leaders Club



What's ジュニアリーダーズクラブ？

ジュニアリーダーズクラブ(JLC)は、小学生5年生～中学生を対象とした活動です。JLCでは、自分達にとって身近な社会問題について考え、調査したり、専門家などから学んだりしながら、その解決方法を考えて、自分達でもできることを仲間と協力しながら実際に取り組んでいます。

そして、このような活動を通じて、社会貢献することの意義や責任を学び、リーダーとしての素養を培うことを目指しています。

私達の活動に“参加してみたい”と思ったら、ぜひ連絡下さい。一緒に活動できる新しい仲間を待っています！

活動日：月2回(第1・第3土曜日)9:30-11:30

▼連絡先▼

NPO法人アントレプレナーシップ開発センター
〒604-0866京都市中京区西方寺町160-2
TEL:075-468-8907
E-mail:info@entreplanet.org



「100年後も続いて欲しいお店」プロジェクトについて

私たちは、地球のあらゆる命を大切に、性別や人種に関わらず誰もが輝ける社会を望んでいます。しかし、期待しているだけで行動しなければ、それは実現されません。

JLCのメンバーは、自分達に何ができるか話し合い、まずは、自分達が“こんな社会であって欲しい”という姿を、身近に形にしているお仕事を『100年後も残って欲しいお店』として紹介することで、大人の人達に「より良い社会づくり」のための行動をうながせないかと考えました。そして、その調査のために、「バリアフリーになっているか」「安心・安全な商品を取り扱っているか」「環境に配慮した商売をしているか」「地産地消を心がけているか」などの項目を作り、それをもとに、寺町商店街のお店を取材しました。

あなたにもできる！ 最初の“一歩”

この広報誌を読んで、私達子どもが、どのようなお仕事をこれからも残して行って欲しいと考えているか理解してもらえましたか？

皆さんに、『こんなに良いお店があるんだったら利用したい』と思っていただけたなら、それが、あなたの“一歩”です。そして、皆さんが、“地域の資源や伝統を大切に、環境に負荷の少ない商品”や“長く使えるもの”を選ぶよう行動を起こし、そのようなお店を応援していけば、『より良い社会づくり』への大きな“一歩”になると思います。

寺町通りの歴史

寺町通りは、平安京の頃、都の最東の通りで、「東京極大路」と呼ばれる道幅32メートルの大路でした。応仁の乱で荒廃したこの通りを再興したのは、あの豊臣秀吉!!秀吉はここにたくさんの寺院を集め、通りの名も「寺町通り」と改めました。江戸時代には書物や数珠、文庫、筆、薬などを扱う商人や、紙や三味線などの職人たちがこの道沿いに集まり住み、今の商店街の原形ができました。

明治18年(1885年)には、今出川通から二条通にかけては路面電車が走りずいぶんぎやかだったようです。また、住民の方むけに日用品を販売するお店が多かったのが、最近では、近隣にホテルができたこともあり、観光客のお客さんも増えたそうです。

明治、大正、昭和、平成を経て、令和の時代になっても、寺町通りはいつも古くて新しい魅力的な京の通りです。

▼私達の活動拠点▼

京都ペレット町家ヒノコ2F
京都市中京区寺町通二条下ル
TEL:075-241-6038



りゅうしどう
② 龍枝堂 (創業：1781年)



熟練した職人が作る京筆を中心に、書道用品全般と和文具を扱うお店です。最高級のイタチの毛で作った筆など希少価値の高い物や品質の良い物を取り揃えていて、リピーターのお客さんが多いそうです。最近では、筆を使う機会が減っていますが、筆は丁寧に使えばかなり長く使うことができ、環境にも優しい道具です。書道文化が絶えないためにも、このような専門店が長く続いて欲しいと思います。

★ 伝統 職人の技 安心安全

いっぽどうちゃほ
① 一保堂茶舗 (創業：1717年)



「京銘茶」というお茶を扱う日本茶の専門店。茶葉の魅力を知ってもらうため、カフェの運営や「お茶のいれ方教室」なども行っています。周囲の街並みと調和した店舗で、京都の伝統的な雰囲気が保たれています。店舗の入り口が広く、英語のメニューや商品案内もあり、誰でも入りやすい工夫がされています。どの店員の方も笑顔で親切に対応して下さい、外国籍のスタッフの方もおられます。伝統とお客さんへの思いやりが共存して来た長い歴史は、これからも続いて欲しいと思います。

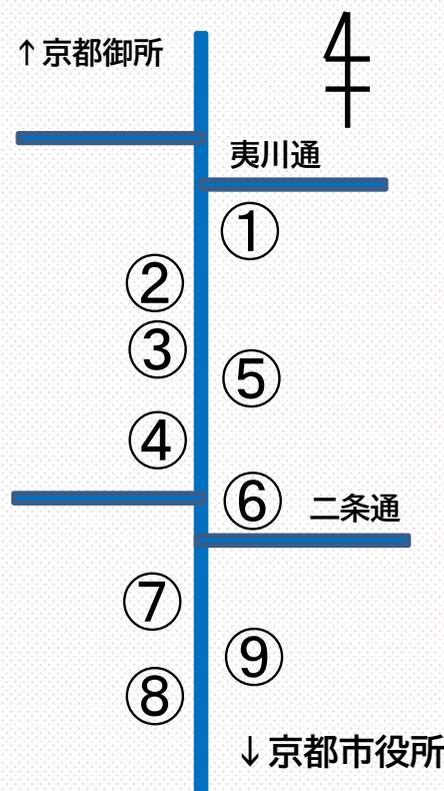
★ 伝統 革新 国産地産 地域貢献 多様性への配慮

ぞうひこ
③ 象彦 (創業：1661年)

日本の伝統工芸品『漆器』の専門店です。器は、一本の木から切り抜き、多くの工程を経て完成される職人の方の技の結集です。今の店舗の外観は、とてもモダンな雰囲気です。店内にはお椀や茶道具、重箱など美しい商品が並んでいます。中には、子供に人気のキャラクターとのコラボ商品などもあり、若い世代の人にも馴染みやすい漆器も売られています。



★ 伝統 革新 職人の技 国産地産 安心安全



むらかみかいしんどう
⑤ 村上開新堂 (創業：1907年)

クッキーやマドレーヌなどの焼菓子を中心に製造・販売している洋菓子店です。昭和初期に建てられた建物を店舗として今も大切に使っています。クッキーより少しソフトな生地のロシアケーキなど懐かしい洋菓子を受け継ぎながら、若い人が入りやすいようにカフェを運営するなど、伝統の中に新しさがあり、多くの人に愛され続けています。



★ 伝統 革新 安心安全 地域貢献

④ 古美術ながた (創業：1996年)

古い美術品（掛け軸、工芸品、茶道具）や書画の販売と買取を行っています。私達子供が見ても良いと思うような綺麗な壺などがあり、このような美術品を次の世代に繋いで行く大切なお仕事だと思っています。



★ 伝統 国産地産 地域貢献

⑥ 喫茶UNION (創業：1947年)

ショーウィンドウにある焙煎機が目をはく老舗喫茶店。コーヒーの種類が多く、サイフォンコーヒーの他にも卵サンドなどの軽食があります。店内は、革張りの椅子や古い時計などが残るレトロな雰囲気で、時間が止まったように感じます。常連のお客さんが多く、地域の人の憩いの場になっていて、住民から愛されるこんな場所がいつまでもあるとよいと思います。



★ 伝統 安心安全

ふたばかぐ
⑦ 二葉家具 (創業：1921年)

北欧の家具や北欧のデザインを取り入れたオーダー家具を京都の自社工場で作成販売する家具屋さんです。自社製品は、注文があってから作るため無駄がなく、お客さんの要望にあった家具が出来るうえ、購入後の修理などアフターケアも充実しています。物を大切に長く使い続けていく社会を実現するために貢献している会社です。



★ 革新 職人の技 国産地産 環境配慮 地域貢献

うんそうどう
⑧ 芸艸堂 (創業：1891年)

木版画、木版本、和文具などの製造・販売をしているお店です。明治から昭和の始めにかけて、浮世絵など、多色ずりの木版書物が数多く印刷された時代の技術を継承して、鑑賞用の木版画や本を制作。現在では、日本唯一の手すり木版と装本を作る出版社となっています。このような素晴らしい職人の技術を途絶えさせず、これからも守り続けて欲しいと思います。



★ 伝統 職人の技 国産地産 地域貢献

⑨ 京都ペレット町家ヒノコ (株式会社 Hibana) (創業：2010年)

大正時代の町家で、国産・京都産の材料で作られた物を取り扱うお店です。2階では、森の恵みを感じられるカフェを運営。暖かな雰囲気を醸し出すこのお店は、私達JLCの活動拠点でもあります。地産地消にこだわり、木を生活に取り入れ、近年使われなくなった日本の森林の問題を解決しようと活動され、社会をより良くできる取り組みをしている魅力いっぱいのお店です。



★ 国産地産 環境配慮 地域貢献 安心安全

「100年後も続いて欲しいお店」Vol.1